

JARL

香川クラブ報

No. 428 令和元年12月1日



J A 5 Y D E

忘年会のご案内

寒い冬が目前に近づいてきました。皆様方には何かとお忙しいこととは思いますが、今年も恒例のクラブ忘年会を下記の通り開催致しますので、万障お繰り合わせの上、多数ご参加下さいます様ご案内申し上げます。

今年の出来事や久しぶりの思い出話等、一杯かたむけながら楽しいひとときを過ごしませんか。なお、恐縮ですが準備の都合上12月21日(土)迄に出欠のご返事を宜しくお願い申し上げます。

記

日 時 12月28日(土) 午後6時～

場 所 味どころ 菊水

760-0045 高松市古馬場町 1-8

TEL 087-851-7236

会 費 男性 5,000 円

女性 4,000 円

連 絡 先 J G 5 J X W



クラブミーティングの報告

JG5JXW

去る10月25日（金）市内三谷町の「高松市三谷コミュニティセンター」でクラブのミーティングが開催されました。参加人数が少ない中、入会の申込みも兼ねて JI5SAI 平田さんが参加されました。時間から少し遅れましたが、三好会長から、関東が大雨で大変な被害になっていることや、香川県では夜間の死亡事故が多発しており、ライトや反射たすきを着けていれば防げていた事もあり、皆さんにも注意をと言うお話がありました。各議題については以下の通りです。

1. 香川県 ARDF 競技大会について、選手スタッフなどで参加をお願いします。スタッフに関しては ARDF 担当から個別に依頼があるとのこと。
2. JI5SAI 平田さん入会紹介と自己紹介
3. 震災対策訓練について 11/24（日）に開催され、訓練番号 6 10:00～10:10 実施予定 6:40～7:40 の間に搬入しなければならないので、現地には 7:30 集合です。
4. 香川マラソンコンテストの担当について話し合い、以下の予定に決まりました。

2019 香川マラソンコンテスト (JA5YDE)

運用担当者表

日	12/1	12/2	12/3～12/4	12/5～12/7
運用者	JI5SAI	JA5TOP	JA5CAU	JG5JXW
日	12/8	12/9～12/11	12/12	12/13～12/15
運用者	JI5SAO	JI5XTP	JA5TOP	JH5LYW

※ いずれも交代は 08:00 時とする。なお、交信ログを JH5LYW まで。

5. 忘年会開催のことについて、今回は JA5CAU 平井さんに会場を探していただき、出欠確認等は JG5JXW 坂井が行います。開催日時及び場所については会報誌上にて案内しているとおります。（前頁案内参照）
6. その他、JARL からのぼり旗を頂きました。
ARDF 全国大会の様子を、三好会長から話していただきました。



[参加者] JA5TFJ／JA5TOP／JG5JXW／JH5LYW／JH5WMN／JI5XTP
JI5SAI (7名)

新入会員の紹介

J I 5 S A I 平田 昌三(ひらた しょうぞう)

第3級アマチュア無線技士

J A 5 - 4 5 1 0 平田 晶央(ひらた まさお)【家族会員】

自己紹介

JI5SAI

この度は歴史と名誉ある **JARL** 香川クラブに入会させていただき、大変ありがとうございます。 **JI5SAI** 平田昌三と申します。1996年に **JM3LML** として開局しましたが、その後三木町に転居し、現在のコールサインを取得いたしました。当時、見知らぬ土地で勝手が分からず、設備も技術も資金もない中、公私とも多忙となり自然と **QRT** してしまいました。2018年に、エアバンドのウォッチをやっている同僚の影響で長らく眠っていた虫がうずき、同年12月に再開局しました。2019年2月のアイレックスのイベントで、香川に転居した後につながった **JI5SAO** 丸山 OM と再会し（コールサインと **QTH** が近いのは全くの偶然です）、素晴らしい経験と技術をお持ちのクラブ各局の皆様をご紹介いただいたことがきっかけで、アマチュア精神である自己研鑽に立ち返ろうとクラブの扉を叩かせていただきました。

まずはアマチュア局としての運用術を身につけることからの再スタートですが、当面は、コンスタントに **HF**～**50M** 帯を運用できる環境を整えること、よどみなく **CW** で **QSO** できることを目標にしています。そこから先も目指す山はありますが、諸先輩方に教を請いながら運用スタイルを確立していきたいと考えております。**CM** や家庭の事情で割ける時間が限られており、微力ではありますが、メンバーとして貢献できればと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



まだ仮設置状態の常置場所設備



2 バンド GP とエアバンド用
120M 帯アローライン

2019 香川県支部 ARDF 競技大会 in 東かがわ市

JI5XTP

令和元年 11 月 10 日に香川県東かがわ市で香川県支部 ARDF 競技大会が開催された。大会当日、競技開催地に来る途中、電池を買い忘れたので何度か使用した予備電池を使うことにした。また、アンテナを受信機に接続している時、左のラジエータアンテナが締まらず軸が空回りした。もしかすると内部の線が断線をしたかもと不安になる。

何時もなら集合場所でフレンドが電波を出してくれるので受信機のテストできるのだが、今回はフレンドが審判員になっているので電波が出せずテストが出来ない。



不安のまま競技が始まった。受信開始地点で信号を聞くが弱く方向もとれない。地図を見たとき何ヶ所か TX 配置場所を予測していた。予測場所の方角から弱い信号が聞こえるので、その信号を目指して高速道路脇を東に走った。1500m 位走ったとき突然 5TX 信号が強くなった。強くなったが普段聞く耳 S 音では無なく飽和状の強烈なビープ音で方向がとれない。以前、受信機の電池の電圧が

落ちたときに経験した音だ。「なんてことだ、予備電池もへたれているのか」と思ったその時、前方に審判員を発見。周りの茂みを見渡すとオレンジ色のフラッグと 5TX が隠れていた。

次の標的はこの場所から聞こえる信号の 1TX とした。川沿いの道路を北に進み、西側の小高い山から聞こえる信号に向かう。山裾の小藪で探査すると奥から強い信号が聞こえるが、小径に蜘蛛の巣が張っていて人が通った形跡がない。「しまった。この山の向こう側だ」すぐに元の道路に出て再探査をすると山陰の池の方角から 1TX の信号が聞こえる。池の北西側に回り込むと審判員の車と同時に 1TX も見つけた。

今回は TX を探すより審判員を見つけることになりそうだ。案の定、川沿いの道路で審判員の車を見つけ、近くの猪よけのフェンス沿いの奥で 3TX をゲットする。あとは 2TX と 4TX だ。時間的に 2つは無理なので M60 クラス対象の 4TX を目指すことにした。川沿い道路を北に進むと三重県から参加をしている OM さんと出くわした。目指す TX は同じなのか同走となった。同走中までもや道路脇に審判員の車がいった。審判員はこっちを見て笑った。場所はこの近辺だ。4TX 信号が聞こえる方向の山に入ると急に信号が弱くなった。仕方なく元の道路に戻っていく途中、道路脇の集会場の裏側に 4TX があった。反射に惑わされたようだ。M60 クラスのすべての TX をゲットしたのでトンネルをくぐり 2km 先のゴールを目指した。

＊自宅に帰って受信機をあけると左ラジエーターの線が断線。電池は 7.5V に電圧が落ちていた。受信機のチェックは怠るな!!

＜2019 香川県支部 A R D F 競技大会＞ 144MHz 帯

令和元年 11 月 10 日（日）
東かがわ市 中筋自治会館近郊

クラス	順位	コールサイン	所要時間	探索個数	備 考
M60	3 位	JH5LYW	1 時間 30 分 49 秒	5 個 (6)	天候に恵まれ、スポーツ日和。 比較的平坦な地形にもかかわら ず、距離感と反射波に惑わされま した
	5 位	J I 5 X T P	1 時間 40 分 56 秒	5 個	
M70	2 位	JA5UVT	1 時間 29 分 07 秒	2 個	

※スタッフ：JA5IJL、JH5PRJ、JE5PBO、JG5JXW、JJ5CAE

「高松市震災対策総合訓練は主催者の都合で中止となりました」

参加を予定していた各局、ご苦劳様でした。また来年お願いします。

2019 年度香川マラソンコンテスト実施要領

J A R L 香川県支部では香川県内局の親睦を図る為、次の要領で香川マラソンコンテストを開催します。J A R L 会員、会員でない方の区別なく入賞者は表彰します。

〈期 間〉 令和元年 12 月 1 日 (00:00)～12 月 15 日 (24:00)

〈参加部門〉

①個人局＝シングルバンド・シングルモードの部

電信……135KHz～10GHz 帯

電話……3.5MHz～10GHz 帯

②個人局＝マルチバンド・マルチモードの部

マルチバンド・電信の部

③個人局＝RTTY, ATV, FAX, SSTV, パケットの各部・マルチバンド

④社団局＝マルチバンド・マルチモード

⑤ニューカマー局＝マルチバンド・マルチモードの部 (12 月 1 日現在で開局 5 年未満の局)

⑥SWL＝マルチバンド・マルチモード

⑦その他 3.8, 10, 18, 24MHz 帯は含まない

〈資 格〉 香川県内にて運用するアマチュア局及び

SWL (コールサインを持っている局の SWL 部門への参加は認めません)

〈交 信〉

①呼出し……電 話 「CQ 香川マラソンコンテスト」 電 信 「CQ TEST」

②コンテストナンバー…「RS(T) + 発信市町ナンバー (または市町名) (8 市、9 町)」

高 松 市 = 3 6 0 1 宇 多 津 町 = 3 6 0 0 1 C

丸 亀 市 = 3 6 0 2 綾 川 町 = 3 6 0 0 1 G

坂 出 市 = 3 6 0 3 直 島 町 = 3 6 0 0 3 C

善 通 寺 市 = 3 6 0 4 三 木 町 = 3 6 0 0 4 B

観 音 寺 市 = 3 6 0 5 土 庄 町 = 3 6 0 0 5 C

さ ぬ き 市 = 3 6 0 6 小 豆 島 町 = 3 6 0 0 5 D

東かがわ市 = 3 6 0 7 琴 平 町 = 3 6 0 0 6 A

三 豊 市 = 3 6 0 8 多 度 津 町 = 3 6 0 0 6 B

まんのう町 = 3 6 0 0 6 F

③香川県内で運用する局間のQSOのみ有効

〈注意事項〉

①同一局との交信は同一バンド内では1交信のみ

②クロスバンドの交信は認めない

③パケット通信によるナンバー交換はチャットで行いデジピートによる交信は認めない

④2波以上の電波の同時発射はすべて禁止する

⑤総務省告示のバンド使用区別を守りレピータ及びメインでのナンバー交換は絶対にしないこと

⑥電波法を守ること

〈得点、マルチプライヤー〉

① 得点 完全な1交信を1得点とする

② マルチプライヤー 各バンドで交信した異なる市町の数

③ 日数マルチプライヤー 交信日数（ログ提出部門の日数で最高は15日）

④総得点…（各バンドで得た得点の和）×（各バンドで得たマルチの和＋日数マルチ）＝総得点

〈ログの記入方法〉

①ログ及びサマリーシートはJARL制定（A4）のもの、または同様式のものを使用し、バンド別に整理し交信順に記入する

②サマリーシートはログの上部に付けホッチキスで止める（複数の局を同封する場合は1局ごとに綴る）

〈失 格〉

①電波法またはこれに基づく命令及びコンテスト規約に違反したとき

②提出書類の不備

③虚偽の報告をしたもの

〈締切日・提出先〉

・令和2年1月6日（必着）

769-1101 三豊市詫間町詫間 4673-1 加藤 秀和様方 香川マラソンコンテスト係

・電子ログ（E-mail）による提出の場合、所定の様式（JARL Web を参照）で作成したデータをテキストメール（添付はダメ）として、件名欄にコールサインを記入して提出先アドレス kagawa@jarl.com に送信してください。到達確認の返信メールを送ります。

ログシートは CTESTWIN, HLTST7, HLTST8, ZLOG, TurboHamlogCSV を希望します。

〈発 表〉

・令和2年2月発行のJARL 香川県支部報

〈入 賞〉

・入賞は各部門ごとに参加者数に応じて

〈表 彰〉

・令和元年度のハムフェスティバル in 香川にて行います。

（令和2年3月22日 丸亀市『アイレックス』で開催予定）

・当日出席出来ない方は代理を依頼するかJH5GT0渡辺（087-886-1198）まで引き取り方法について連絡くださいますようお願いします。

★日数マルチ8日でFBな賞品

今年もコンテスト参加者の内「日数マルチ8日以上ログ提出者」には、抽選でFBな賞品が当たります。

★当コンテストに関する一切の権限は、JARL 香川県支部コンテスト委員会が有します。
なお、ルール等の問合せは「JA5ARW」支部長まで。

クラブ報の原稿依頼及び送付先

身近な出来事、旅行記、自身のハムライフ、掲載要望などのジャンルは問いません。
原稿サイズ：B5サイズ 出来ればWordで作成しメール、電子メールが無い場合はfaxか郵送。

送 付 先：E-mail

Fax

郵 送 先：〒761-

★★★ 新入会員募集中 ★★★

J A R L 香川クラブでは新会員を募集しています。

昨年はクラブ結成70年(1948年10月結成)になりました。
これからも更なる飛躍と新たな歴史を築いていかなければなりません。
クラブに新風を吹き込むと同時に、活性化のためにも新入会員の募集にご協力ください。

*お知らせ

J A R L 香川クラブでは、会員の実態を把握するため、免許状記載事項に変更があったり、新たに無線局の免許状を取得された方は、その都度、お知らせくださいますようお願いします。

将来のインターネットサービスに対応して、現在「電子メールアドレス」を取得している方は、差し支えなければ連絡下さい。

J A R L 香川クラブ報

発行責任者	J H 5 L Y W	三 好 伸 幸
編 集 者	J A 5 T F J	横 田 寿 夫
	J A 5 T O P	平 賀 正 明
	J I 5 V U Z	市 原 義 博
	J I 5 X T P	坂 内 信 洋
	J G 5 J X W	坂 井 進 史